

## アプリケーションカタログ 消石灰の塩素イオン濃度

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格		

### 1. 概要

消石灰の塩素イオン濃度測定は、純水で希釈した試料に0.005mol/L 塩化ナトリウム溶液と硝酸溶液を加えた後、電位差滴定法により0.005mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から塩素イオン濃度を算出します。

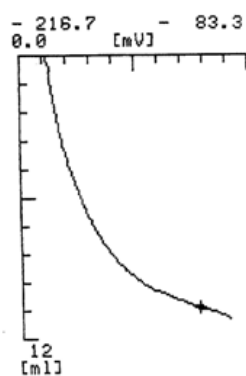
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	銀電極 硫酸水銀形比較電極

### 3. 試薬

滴定液	:	0.005mol/L 硝酸銀溶液 (f = 1.00)
添加試薬	:	0.005mol/L 塩化ナトリウム溶液, 硝酸溶液

### 4. 測定例



—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	塩素イオン 濃度 (ppm)
1	2.0	10.7460	4967.8
2	2.0	10.7444	4966.4
3	2.0	10.7857	5003.0
平均			4979.1
偏差			20.7
RSD (%)			0.4

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>